

臨在信仰に生きる(11)

「家族への顧み」

(竿代 照夫 牧師)

【聖書のみことば】 創世記 47章 1-12節

1 ヨセフはパロのところに行き、告げて言った。「私の父と兄弟たちと、羊の群れ、牛の群れ、そして彼らのものすべてがカナンからまいりました。そして今ゴシェンの地におります。」2 彼は兄弟の中から五人を連れて、パロに引き合わせた。3 パロはヨセフの兄弟たちに尋ねた。「あなたがたの職業は何か。」彼らはパロに答えた。「あなたのしもべどもは羊を飼う者で、私たちも、また私たちの先祖もそうでございます。」4 彼らはまたパロに言った。「この地に寄留しようとして私たちはまいりました。カナンの地はききんが激しくて、しもべどもの羊のための牧草がございませんので。それでどうか、あなたのしもべどもをゴシェンの地に住ませてください。」5 その後、パロはヨセフに言った。「あなたの父と兄弟たちとがあなたのところに来た。6 エジプトの地はあなたの前にある。最も良い地にあなたの父と兄弟たちとを住ませなさい。彼らはゴシェンの地に住むようにしなさい。もし彼らの中に力のある者がいるのを知っていたら、その者を私の家畜の係長としなさい。」7 それから、ヨセフは父ヤコブを連れて来て、パロの前に立たせた。ヤコブはパロにあいさつした。8 パロはヤコブに尋ねた。「あなたの年は、幾つになりますか。」9 ヤコブはパロに答えた。「私のたどった年月は百三十年です。私の齢の年月はわずかで、ふしあわせで、私の先祖のたどった齢の年月には及びません。」10 ヤコブはパロにあいさつして、パロの前を立ち去った。11 ヨセフは、パロの命じたとおりに、彼の父と兄弟たちを住ませ、彼らにエジプトの地で最も良い地、ラメセスの地を所有として与えた。12 またヨセフは父や兄弟たちや父の全家族、幼い子どもに至るまで、食物を与えて養った。